

問題番号	経由団体	問題点	問題点の内容	状況	要望	準拠法
4. 為替管理・金融						
1	日機輸	外貨規制下における外貨使用申請手続の不透明性	・厳しい外貨規制が敷かれているのは理解するが、公官庁入札において仮に落札に至ったとしても、機械購入に向けた外貨使用について、入札/購入に外貨の使用可否/割当/使用申請進行状況が分からない。確認しても回答が得られない。	継続	・外貨割当申請手続状況を明確化し、現時点でどこまで進んでいるのかを確認できるようにしていただきたい。	
7. 駐在員・出向者等に関する問題						
1	日機輸	入国審査での賄賂要求	・出入国時、空港で複数回の賄賂要求が有り。荷物検査も複数回を経る必要が有り、その都度、執拗に金品提供を要求される。断れば最悪、長時間の待機を余儀なくされて飛行機の便に間に合わなくなると言ったリスクと隣り合わせ。	継続	・取り締まりを強化して頂きたい。	
10. 環境問題・廃棄物処理・炭素中立関連の諸規制						
1	日機輸	二国間クレジット制度の未締結	・日系企業によるアフリカでの再エネIPP参入において、価格競争力が問題となるケースが多い。二国間クレジット制度（JCM：Joint Crediting Mechanism）が締結されることで、EPC価格の低減を図ることができ、価格競争力を高める期待を持っている。	新規	・ケニア、エチオピア、セネガル、チュニジアと締結国が増えたことに歓迎。アフリカ各国(二国間協議中のベナン含め)と、JCM締結を進めて頂きたい。	